

当会会員の(株)メデック (函館市) が、
平成30年10月26日(金)付の、日刊工業新聞に紹介されました。

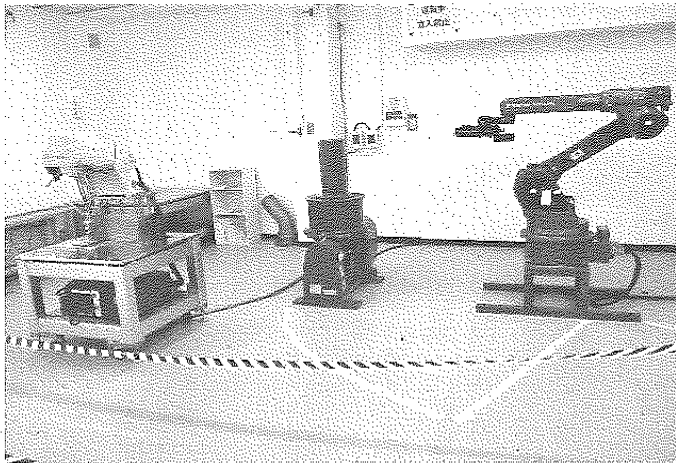
ロボSⅠ本格参入

メデック車・電子・食品など対象

【札幌】メデック(北海道函館市、漆野
照政社長、01388・52・9775)
は、ロボットのシステムインテグレーター
(SⅠ)事業を本格展開する。システムの
設計から装置の組み立て・設置まで、顧客
ニーズに応じて最適なロボシステムを構築
する。自動車や電子部品、食品加工などが
対象。2020年2月期に年間10件、50
00万~1億円の売上高を目指す。

3DCAD・機械・ロボ導入

メデックはSⅠ事業と組み合わせた多関節
の本格展開にあたり、ロボシステムも導入、
1億2000万円を投 社内での生産合理化と顧
じて3次元(3D)C 客の見学を活用する。
ADと工作機械を3台 顧客がロボットによ
導入する。3D測定機 る作業を理解しやすい



よう、展示用のロボを
2台導入した。1台は
リンクロボで高速で物
ファナック製。パラレル

ロボットSⅠ事業を本格展開(展示用のパラレル
リンクロボット④と多関節ロボット)

を移動できる。半導体
や部品、菓子など食品
向けの利用を想定す
る。もう1台は安川電
機が多関節ロボット
で、鉄工所関連での塗
装作業での利用をイメ
ージした。

また、ロボへの安全
意識を高めるため、技
術者1人にロボの安全
教育に関する資格を取
得させた。技術者2人
は、ロボの安全な利用
を他者に指導できる資
格を取得し、顧客に対
応できるようにする。

メデックは省力化装
置の開発・製造、金属
部品の精密加工などを
手がける。ソフト設計
や機械装置の組み立て
・設置、画像処理対応
など、ロボSⅠ事業に
必要な技術を保有して
おり、次の柱に育成し
たい考え。